

公 表

理容職種 第51回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

第51回技能五輪全国大会「理容」職種 競技課題

1. 競技課題および時間

競技課題1	<u>アバンギャルドヘアカット&カラー</u>	160分
競技課題2	<u>ファッショナーマネントウェーブ&カット (写真解釈)</u>	150分
競技課題3	<u>ファッショナーヘアカット&カラー</u>	160分
競技課題4	<u>クラシカルヘア&ブロードライ</u>	70分

2. 競技の内容

選手は競技課題に沿ったスタイルを4種目すべてウィッグで作成すること。

3. モデル

モデルはメンズウィッグで、1競技課題につき1つのウィッグを使用する。

ウィッグは会場で配布し、選手持参のウィッグは使用できない。

各課題とも競技時間内に持参のボディーと衣裳を装着すること（参考資料2参照）。

ウィッグの胸部より下に、新たな衣装および装飾品をつけてはならない。

衣裳は現代のファッションに適応したもので、軍服や歴史的な衣裳は禁止する。

4. 競技会場設備

選手一人あたりの作業面積は4m²とする。

電源のコンセントは選手一人につき1200ワットまでとする（二カ口）。

作業用テーブルと折りたたみ椅子を設置する。

5. 支給材料

メンズウィッグ

レジーナ 技能五輪専用ヘッド No.500×3個（競技課題1・2・3で使用）：株レジーナ

レジーナ 技能五輪専用ヘッド No.600A×1個（競技課題4で使用）：株レジーナ

6. 提供品（予定）

シャンプー

プレップ フルーティシャンプー：クラシエホームプロダクト販売株

セフロンシャンプーミント：株セフティ

コンディショナー

プレップ フルーティコンディショナー：クラシエホームプロダクト販売株

セフロンコンディショナーさらっと：株セフティ

ブリーチ剤

ルベル プラチナブリーチ：タカラベルモント株

カラーリング用2剤

ルベル マテリアオキシ6%：タカラベルモント株

公 表

理容職種 第 51 回大会用

※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

選手の留意事項

1. 競技は競技委員の合図で一斉に始めること。
2. 終了時間になり次第、直ちに作業をやめ、競技委員の指示に従い待機または次の準備を行うこと。
3. 競技終了後、競技作業場の清掃および整理整頓は各自が責任を持って行うこと（5分程度）。
4. ボディーや衣裳は、競技時間内に装着すること。
5. 作業衣は清潔で作業のしやすいのものとする。
6. 競技課題は提示された通り、正確かつ丁寧で美しい作品を作業時間内で完成させること。
7. 作業は競技課題に従い確実に行うこと。
8. 質問等は挙手で合図し、競技委員の指示に従うこと。
9. 禁止事項に抵触した場合、重大な減点の対象となる。
10. その他、競技委員の指示に従い行動すること。

禁止事項

1. 指定以外のモデルウィッグを使用すること。
2. 携帯電話等、外部との連絡を取るためのツールを会場内に電源を入れたまま持ち込んでいること。
3. 競技時間中に選手同士および外部との会話をすること。
4. 競技時間中に用具、薬剤の貸し借りをすること。
5. 作業スペース以外で作業を行うこと。
6. ウィッグにメイクや印をつけること。
7. 指定以外の電気器具を使用すること。
8. 競技終了後にウィッグの頭部に触れること。
9. 上記のほか、競技課題毎に定めた禁止事項に抵触した場合は、重大な減点の対象となる。

その他の事項

1. 競技中、選手は競技エリアから出ないこと（トイレに行く場合は競技委員または補佐員に必ず申し出ること。またこれに要する時間は作業時間内とする）。
2. 支給のウィッグはすべて検品してあるので交換はできない。ただし、何か重大な問題が生じている場合のクレームは申し出ることができる。
3. 作業テーブル番号は選手受付時に抽選で行う。
4. ウィッグの首のキャップ前側にゼッケン番号のシールを必ず貼ること。
5. 電源、シャワー等のトラブルは近くの競技委員または補佐員に申し出ること。
6. 競技時間は理容職種競技会場内の時計で表示する。※競技終了時間はホワイトボードに表示
7. 終了前の時間の告知は運営委員によって行われる（終了 30 分前、10 分前、5 分前、1 分前、終了）。
8. 競技終了の合図で選手はウィッグから必ず離れ、その後は触れないこと。
9. 競技終了後は速やかに荷物を片づけ、髪などのゴミを所定の場所に片づけること。
10. ウィッグの取り扱いは人間を想定し取り扱うこと（下に叩きつけるような行為等は禁止）。

公 表

理容職種 第51回大会用 ※_____は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題1 アバンギャルドヘアカット&カラー

1. 競技時間

160分

2. 髮型

より先進的なデザインラインとカラーを用いたモダンで芸術的なスタイル。

男性の未来の髪型になるようにデザインの組み合わせ、質感およびカラーリングを行う。

髪の長さや量、髪型と質感の組み合わせの急激な変化を求める。

(1) カット

長さは自由。全てのカット用具を使用してもよい。

(2) カラー

3色以上の鮮やかなカラーを施す。

※注意 自毛の色は1色とはみなさない。

(3) セット

芸術的でダイナミックなスタイリング。

セット用具、器具は全て自由（電気器具は除く）。

3. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー、ヘアアイロン、電動クリッパー、トリマー

4. 整髪料

一切自由（ただし、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

5. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
カラーが皮膚に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1~3点
カラーが頭皮に付着している 1~3点の減点 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1~3点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1~2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1~2点

公 表

理容職種 第 51 回大会用 ※____は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題2 ファッションパーマネントウェーブ&カット (写真解釈)

1. 競技時間

150分 (以下の時間区分で実施すること)

<u>作成時間 (パーマネントウェーブ、ヘアカット)</u>	<u>115分</u>
<u>インターバル</u>	<u>10分</u>
<u>フィンガーセット</u>	<u>25分</u>

2. 写 真

主催者側があらかじめ用意した複数枚の写真から、競技当日、競技主査が無作為に1枚選択し、競技開始と同時に掲示する。

3. 髮 型

正面写真のみが与えられ、そのイメージを反映させたパーマネントウェーブを活かしたセットがなされ、フィンガーセットによる時代性、創造性、技術性が調和していること。

写真は正面のみとし、その他は自由なデザインとする。

(1) パーマネントウェーブ

使用するパーマロッド数は、最大25本までとする (ピンパーマはその範囲ではない)。

(2) カット

写真以外の髪の長さは自由。全てのカット用具を使用しても良い。

カットは、パーマのワイディングの前後いつ行なっても良い。

ただし、セット時間に入ってからのカット、トリミングは不可。

(3) セット

フィンガーセット 25分間

ハンドドライヤーのみ使用してスタイリングを行う。

※注意 セット中はハンドドライヤー以外のセット用具は使用禁止。

整髪料は使用しても良い。

4. インターバル

セットに入る前に10分間のインターバルを取り、必ずウィッグを水洗いする。

この間にボディーと衣装の装着をしても良い。

※注意 水洗い後のセット用具の使用は禁止。

5. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー、電動クリッパー、トリマー

6. 整髪料

一切自由 (ただし、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く)。

公 表

理容職種 第 51 回大会用 ※____は前回大会用資料の記述から変更しています。

7. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	写真と同様の長さ、質感、流れ、動きにカット・セットされているか	10	3
パーマ	パーマで写真と同様の流れや動きが表現されているか	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
ロッドの跡がついている パーマ部分の 1/3 についている=△1点 パーマ部分の 2/3 についている=△2点 パーマ部分のすべてについている=△3点	△1~3点
輪ゴムの跡がついている パーマ部分の 1/3 についている=△1点 パーマ部分の 2/3 についている=△2点 パーマ部分のすべてについている=△点	△1~3点
26 本以上のロッドを使用している	△1点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1~2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1~2点

公 表

理容職種 第51回大会用 ※_____は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題3 ファッションヘアカット&カラー

1. 競技時間

160分

2. 髮型

男性のファッショナブルなヘアであること。

奇妙でも革新的でもなく、時代性を取り入れたファッショナブルなスタイルであること。

(1) カット

長さは自由。全てのカット用具を使用しても良い。

(2) カラー

2色以上とし、奇妙でも革新的でもなくファッショナブルなカラーであること。

※注意　自毛の色は1色とはみなさない。

(3) セット

男らしいファッショナブルなスタイル。

セット用具、器具は全て自由（電気器具は除く）。

3. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー、ヘアアイロン、電動クリッパー、トリマー

4. 整髪料

一切自由（ただし、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

5. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	<u>10</u>	<u>3</u>
カラー	カラーリングの全体的印象	<u>10</u>	<u>3</u>
トータルバランス	トータルバランス	<u>10</u>	<u>4</u>

客観審査

審査項目	減点
カラーが皮膚に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	<u>△1～3点</u>
カラーが頭皮に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	<u>△1～3点</u>
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	<u>△1～2点</u>
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	<u>△1～2点</u>

公 表

理容職種 第 51 回大会用 ※____は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題 4 クラシカルヘア&ブロードライ

1. 競技時間

70分

2. 髮 型

伝統的なクラシカルスタイルであること。

(1) カット

カットはクラシカルヘアカットであること。

全ての鋸（すきバサミを含む）・レーザーを使用してもよい。

襟足とサイドは伝統的なテーバーをつけ、毛量を段階的に減らす。

クリッパーの使用は不可。

ネックラインは男性的な美しいぼかしであること。

(2) カラー

カラーはなし。

(3) セット

セット用具、器具は全て自由（電気器具は除く）。

3. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー

4. 整髪料

一切自由（ただし、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

5. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット	カットの全体的印象	10	3
セット	セットの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
ネックラインにシャープさがない ネックラインがゆがんでいる=△1点 ネックラインがついていない=△2点	△1～2点
後頭下部に色彩がない	△1点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1～2点